

南部地区小中一貫教育学校建設基本構想を策定しました。

未来創造ゆめスクールプラン基本計画に基づき、南部地区(四賀小学校・中洲小学校・諏訪南中学校)の小中一貫教育を推進するための課題を協議・決定する、「ゆめスクールプラン南部地区推進委員会」において、基本構想が策定(令和6年8月)されました。

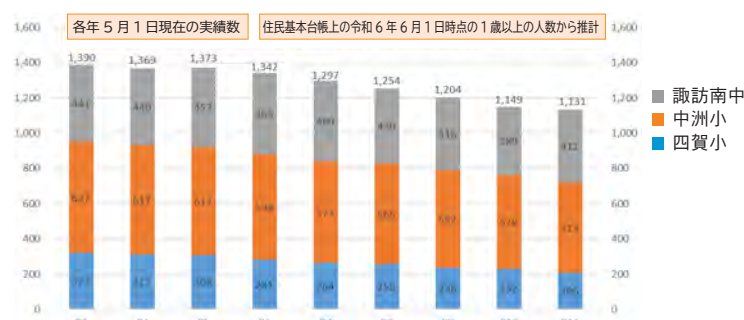


児童・生徒アンケート実施 R6.1/15(月)～26(金)

新たに施設一体型小中一貫教育学校の建設に向けて策定する基本構想に、児童生徒の想いを反映させることを目的に、四賀・中洲地区在住の小中学生を対象とした「あたらしい学校をつくるためのアンケート^{*1}」を実施しました。

^{*1}「今の学校の好きな場所」「新しい学校をつくるときに充実させたら(あったら)いいと思うもの」「新しい学校をつくるにあたって心配なこと」「中学校への進学時に不安や心配だったこと(中)」他

南部地区小中学校児童生徒数



※転入・転出等の社会的要因は加味していない

※諏訪南中の推計に関して、現在の諏訪中学校区の武津区・細久保区・普門寺区の生徒は除く

新しい学校でできたらいいと思うこと

校内レクや交流会実施・小中学生(異年齢)との交流教室やトイレの環境を充実する・学習内容や設備の充実・静かで落ち着いた学習環境、清潔な教室・遊び・スポーツや部活動に適した施設の整備 他

新しい学校をつくるにあたって心配なこと

学校が大きくなることによる環境や人間関係の変化への対応・設備の充実不足・通学路の遠さや不便さ・個々の学校や地域の特色が失われること 他

●ワーキンググループ 2/16(金) 於：諏訪市役所

「再編整備を進めるにあたって」、目指す学校像、学校の特色、地域連携等のソフト面に関わる内容及び学校施設、学校に備える設備、機能、環境整備等のハード面に関わる内容について、課題と解決するためのアイデアについてワーキングを実施しました。

●第4回 3/24(木) 於：諏訪中学校

ワーキンググループによる検討項目の報告及び基本構想素案の策定に向けた協議をしました。

●第5回 5/14(火) 於：諏訪南中学校

基本構想策定に向けた協議を行いました。

●茅野市立永明小学校・永明中学校視察 6/13(木)

●学校部会 第1～3回 6/13(木)～7/8(月) 於：中洲小学校

基本構想素案について、コンセプトのレベル、各項目の整理、不足している項目等について、グループワークも含め検討、協議をしました。

●第6回 7/22(月) 於：諏訪市役所

学校部会の報告及び基本構想案の確認

●第7回 8/20(火) 於：諏訪市役所

南部地区小中一貫教育学校建設基本構想策定



未来創造ゆめスクールプラン

諏訪市の小中一貫教育

『“自らを拓き、未来を生きる”子どもを育てる』

— 令和6年度の実践から —



頑張って(小・中交流)



心を合わせて(生徒会活動)



甘いご褒美(1,6年生交流)



美味しいよ!(手作りお弁当の日)



みんな繋がれ(小・小交流)



後はまかせた(文化祭)



たくさん実れ(総合的な学習の時間)

誰もが輝き 誰もが幸せ 新たな時代を切り拓き つながり続ける



磨きをかける(清掃活動)



つかまらないように(小・小交流)



思いを語る(文化祭)



温かなまなざし(小・中交流)



耳を傾ける(国際交流)



かけがえのない仲間と(6年生)

子どもたちが多様化する中で、紙ベースの一斉授業は限界

小中一貫教育学校の仕組みを生かした、新しい時代の教育の創造

すべての人が健康で、豊かな人生を送るために、「そろえる」教育から、「伸ばす」教育への変換

教師による一斉授業 主体 → 子ども主体の学び 同一学年で 学校種・学年 → 学年に関係なく 同じ教室で 空間 → 教室以外の選択肢 教科ごと 教科 → 教科等横断・探究

多様な子どもたちに対して、ICT も活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実

9年間の学び方の連続性や教育内容のつながりを大切にして、一人一人の児童生徒の可能性を引き出す！

自主的な学びを目指す单元内自由進度学習 (No.1 諏訪中 2 城南小 3 諏訪中 4 上諏訪小)

教科の単元の学習内容の範囲で、児童生徒一人一人がそれぞれ課題を決め、自分で学習計画をつくり、自分のペースで学びを深めていく児童生徒の自主的な学びを目指す学習方法で、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を具現する学習方法の1つとされています。



思い思いの場所で



困った時には、すぐに相談しながら進めます

“学び合い”から生まれる“ウェルビーイング” (No.5 諏訪南中 6 諏訪西中 7 湖南小)

ウェルビーイング (well-being) は、自分の生きる道だけでなく「こころ」の充実、家族や友人の住む街、国がどのようにすれば「良い状態」でいられるのかについて考えることとされています。授業の中でウェルビーイングを感じるときを、学校全体で共有しながら、“学び合い”の学習を進めています。



グループで



2・5年生と一緒にプログラミング学習

授業の中でウェルビーイングを感じるとき

(諏訪南中2学年)

- ・みんなで教え合いながら答えを出すとき
- ・わかったとき
- ・友達に教えたとき
- ・意見をきくとき
- ・質問に答えてもらえるとき
- ・みんなで協力してもらえるとき



ICT等の活用

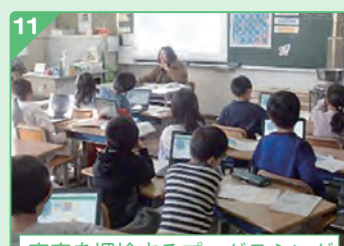
- ・中学校の教科担任が、中学校区の小学校の6年生の児童に、中学校1年生の学習内容を見通した、応用発展的な問題に取り組む授業を同時配信しています。(No.8 諏訪南中 9 四賀小・中洲小)
- ・一人一台のタブレットが、授業の多くの場面で活用されています。(No.10 上諏訪中 11 城南小 12 諏訪西中 13 豊田小)



遠隔でも、個々の質問に丁寧に対応



探究活動のプレゼンテーション



宇宙を探検するプログラミング



確かな情報を収集 防災ワークショップ



公立諏訪東京理科大学と生成AI活用プログラミング

児童生徒の自立した学びの力を高める！

企画立案から実施運営まで、児童生徒自らの意志で学習や交流を創り上げる活動をしています。(図1)



自主サークル活動

(No.14 ~ 15 上諏訪中)

サークルを自主的に立ち上げ、募集し活動します。



掲示板的募集案内

写真、麻雀、キッチン、楽器、バドミントン、バレーボール、逃走中、タイピング、自主学习他



フタ芸

陸上部との交流

(No.16 上諏訪中学校区)

小学校の運動会のリレーの練習と一緒に参加し、バトンパス等のコツを伝授しました。



陸上部との交流

協働する児童会生徒会活動

生徒会と児童会が話し合いを重ねながら、交流や体験の内容を決めて活動を進めています。

(No.20 ~ 21 諏訪西中学校区読み聞かせ活動) (No.22 ~ 24 諏訪中学校区交流活動・ボランティア活動)



縦割り班で



中学生が小学校で



交流活動



ボランティア活動への参加の呼びかけ

多様な学びの中で、成長する児童生徒！

(No.25 豊田小 26 諏訪西中 27 中洲小 28 湖南小 29 上諏訪小 30 上諏訪中 31 四賀小 32 諏訪南中)

歓声とともに笑顔で喜び合う姿、真剣に顔を寄せ合いながら課題に立ち向かう姿等々、学校が違って、学年が違って、それぞれの充実した学びの姿がそこにはあります。



諏訪実業高校服飾科 (3年) の生徒と一緒に



体育館で避難所設営及び宿泊体験 (1泊)



秋を感じる生活科



英語がいっぱい。National Day



地域連携「しめ縄づくり」「かりんの袋かけ」



手打ちうどんに挑戦

